

は次の4種が選定されている。

- ・今は見られない：ヨトシロヘリハシヨウ、ヒョウモンモドキ
- ・Aランク：クガメ(淡路)
- ・Bランク：クガメ(淡路以外)、キアチャク

③ 希少種(Rare *R)166種の中で兵庫県版には次の19種が選定されている。

- ・Aランク：ムスハシヨウ、コガタノコノコ
- ・Bランク：オオチャイロハナムケリ、カワネケイハムシ、キマダラマルツハメ、クワハムシ、オムラサキ
- ・Cランク：ミスミシ、オオミスミシ、ナガミスミシ、ベニツチカミシ、ヒビロウトガミキリ、カワムリトビケラ(トビケラ目)、クロシジミ(淡路)、ヒビカゲ
- ・要注目種：ムカシノコノコ、ムラゲノコノコ、アカネシジミ、トラカミキリ、アサカミキリ

IV 兵庫県の「今は見られない種」の状況

①キロコハムシ：平野部のスゲの生える池沼を生息地とする。戦後すぐに宝塚市で比較的まとまって採集されたほかは極めて記録が少なく、過去30年以上再発見されていない。

②ヨトシロヘリハシヨウ：瀬戸内海、九州のアシ群落と隣接する砂泥地の河口域を生息地とする。各種開発により生息環境が失われ、生息が確認されない。

③ヒョウモンモドキ：明るい湿地性の草原に生息する代表的な草原性のチョウで、1976年に波賀町東山高原で2♂が採集されて以降は確実な記録はない。

<参考文献>

- (1) 兵庫県保健環境部環境局環境管理課(1995) 兵庫県の貴重な自然—兵庫県版レッドデータブック— 1-129.
- (2) 環境庁自然保護局野生生物課(1991) 日本の絶滅のおそれのある野生生物—レッドデータブック—無脊椎動物編 7-116.

(KONDOH SHINICHI 神戸市西区岩岡町岩岡619-57)

コオイムシ、オオコオイムシの採集記録

近藤伸一

コオイムシ、オオコオイムシを本年各地で採集した。近年数を減らしつつある種で、これまで採集記録の発表があまりないので報告する。コオイムシは同一時期に色々の令数が見られた。

(1) コオイムシ

神戸市西区神出町古神 26.VIII.1995

(亜終令、終令、成虫)多数

神戸市西区寺谷 15.IX.1995

(若令、中令、亜終令、終令、成虫)多数

加古川市野口町 26.VIII.1995 成虫 1ex.

(2) オオコオイムシ

城崎郡日高町朝倉 30.IX.1995 終令、成虫多数

城崎郡日高町頃垣 30.IX.1995 成虫多数

(KONDOH SHINICHI 神戸市西区岩岡町岩岡619-57)

モンクロベニカミキリの採集記録

近藤伸一

県下では比較的採集記録の少ないモンクロベニカミキリを赤穂市で採集しているので報告する。

赤穂市福浦 14.V.1994 1♀ 近藤伸一

当地は1992年2月に山火事が発生し、直後の4月に来た時は正に死の山で、アカマツ林は黒こげで地面は灰に覆われ、所々にサルトリイバラとヤマハギが新芽を伸ばしていた程度であったが、2年を経過した1994年に訪れたところ、立ち枯れの林にコナラ、ヤマハギなどが成長を始め、急速に緑が蘇りつつあった。尾根部ではハルゼミが盛んに鳴き、ベニカミキリ、エグリトラカミキリが多数見られ、モンクロベニカミキリもこの尾根部で採集した。

(KONDOH SHINICHI 神戸市西区岩岡町岩岡619-57)